

平成26年度第2回第2支部会議事録

日時		場所
平成26年8月29日(金)		
支部会	18:00~19:00	東京シール印刷会館(台東区北上野)
懇親会	19:00~21:30	三富(台東区入谷)
出席者: 支部員9社10名、協賛会会員、講師など21名		

本日の議事

- 1 各社自己紹介
- 2 RPF事業について
- 3 報道各社から見たシール業界の現状

議事内容

1 日本ウエストよりRPF事業の内容について説明があり、各組合員から収集したシールカスが何処で再処理されているか、現物を見ながら説明を受けた。処理工場も全国展開しており、できた固形燃料の販売先(主に製紙会社)も着実に伸びているとの事でした。

2 ラベル新聞社の内田様よりお話を伺い、シール印刷の年間売上が減少してはいない。また、印刷機の保有台数も変化はあまり見られない。しかし内容を比べると、平圧機が減少して凸版間欠輪転機が増加している。デジタル印刷機も増加の傾向にある。などシール業界の推移をデータで示してくれてわかりやすかった。
次に、日報ビジネス(株)の鈴木様とニュープリンティング(株)の根崎様から補足としてどんな分野でシールが必要とされるかどんなシールを作れば良いかなどのご提案を頂いた。

懇親会

理事長の挨拶と乾杯で懇親会を始めました。29名の参加で少し狭かったのですが和やかに進みました。

途中で、協賛会参加の経緯説明をしました。

①各委員会への参加

総務・厚生委員会……ゼネラルタック(株)・(株)フナミズ刃型製版

経営委員会……東京タック(株)・塚谷刃物製作所

技術・特許委員会……(株)三條機械製作所・(株)村田金箔

②支部会を勉強会・懇親会の二部構成にする事を協賛会に報告

勉強会の内容に関して、協賛会に協力を求める。

支部会の案内を支部員・協賛会に出し、出欠の返事は事務局に出す。

次に、年次大会への参加状況の報告と御礼をしました。

さいごに、柴田副支部長の締めの挨拶で閉会しました。

次回支部会は未定です。